

大学コンソーシアム富山 平成 28 年度単位互換開講科目
「押し寄せる『世界』～TPP でどうなる、どうする」実施報告

事業名	<p style="text-align: center;">大学コンソーシアム富山 平成 28 年度単位互換開講科目 「押し寄せる『世界』～TPP でどうなる、どうする」</p>
実施機関名	高岡法科大学
趣旨・目的	<p>日本は、本年（2016）年 2 月 TPP（環太平洋パートナーシップ協定）に署名した。TPP は、モノの関税だけでなく、サービス、投資の自由化を進め、さらには知的財産、電子商取引、国有企業の規律、環境などの幅広い分野での 21 世紀型のルールを構築するものとされている。また、TPP が発効すると、ヒト・モノ・資本の自由化が進み、我が国を含めて国内の制度を変更する必要に迫られる。さらには、我々の日常生活にも大きな影響を及ぼすと考えられるために、TPP のメリットやデメリットなどについての論議が盛んに行われている。それゆえに、TPP に関する様々な知識を得、考察することは我々にとって重要なことである。このような観点から、今年度は統一テーマを「押し寄せる『世界』— TPP でどうなる、どうする」とし、経済法、商法、著作権法などの分野の講義を実施する。</p>
開催日時	平成 28 年 8 月 29 日（月）～9 月 2 日（金）
開催場所	<p>高岡法科大学 大講義室 1 高岡市戸出石代 307-3</p>
参加人数	<p>学生 計 13 名 〔内 訳〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山大学（1 名） ・富山県立大学（2 名） ・富山高等専門学校（2 名） ・高岡法科大学（8 名） <p>その他・一般受講者 計 40 名</p>

事業内容	8/29(月) ・ WTO／TPP を巡る国際関係の進展とわが国の進路 (東京大学名誉教授・弁護士 松下 満雄氏) 第1回 多角的貿易秩序としての WTO 第2回 新しい貿易秩序としての TPP とその役割、 問題点 第3回 我が国をとりまく重要な国際的経済連携の 動き	
	8/30(火) ・ TPP の光と影 (大阪市立大学名誉教授・弁護士 藤田 勝利氏) 第4回 TPP の全体像とその本質 第5回 TPP と農業および医療・保険 第6回 TPP とリーガルサービス	
	8/31(水) ・ TPP から始める経済学入門 (高岡法科大学法学部准教授 金岡 克文氏) 第7回 TPP と経済学 第8回 グローバル化する「市場」と経済学 第9回 新たな経済と TPP	
	9/1(木) ・ 越境データと個人情報保護法 (新潟大学法学部教授 鈴木 正朝氏) 第10回 越境データとビックデータビジネス 第11回 EU と米国の動向 第12回 改正個人情報保護法 ―日本の対応―	
	9/2(金) ・ TPP と著作権 (骨董通り法律事務所 弁護士 岡本 健太郎氏) 第13回 著作権法の概要 第14回 TPP (著作権条項) と著作権法改正案の 概要 第15回 TPP 及び著作権法改正案後の課題	